

相談がきっかけに

新座市立池田小6年

斉藤 美羽 12 (新座市)

「自分なんかいなければ」などと自分で自分を責めていた私。1年前の私は「楽しい。嬉しい」などの感情がわかず、全てのことがつまらなくて一人で悩み、誰にも相談できず、ほぼ毎日泣いていました。

ある日、私の気持ちを変えてくれる出来事があったのです。「あー、消えてしまいたい」と思っていると、「ゲームをしよう」と友人が誘ってくれたのです。「私ではなく他の人とやれば？」と応じると、私の対応に何か異変を感じたのか、相談にのってくれました。

その輪がもう一人の仲の良い友人にも広がりに、親身になって話を聞いてくれました。この相談がきっかけとなり、二人の親友が「人生は楽しい」ということを教えてくれました。今では、他の友人とも心から楽しんで遊べるようになりました。